

あとがき

北海道函館高等支援学校の教育活動に関わり多くの方々の御支援をいただいておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、この度、多くの教育関係者の皆様と共に本校の3年間の研究の軌跡と教育活動の評価をいただきましたことにお礼申し上げます。そして、この3年間の研究のまとめとして本研究紀要が完成いたしました。

知的障害教育において昨今求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現は、日々の授業の中で生まれ日常生活で生きるものであり、生徒たち同士や生徒と教師の間でこそ学びを深めることができるものであるとも考えます。本校で取り組んだ3ヵ年計画の研究は、2年次において「わかる」「できる」「いきる」というキーワードのもとにつくられた「学習の手引き」「学習デザインガイドブック」の活用評価を通して、生徒と教師が同じイメージを持ちながら生徒たちの学びを導いていくものです。

開校当初、「学校という『場』」をイノベーションの発想で『学校のカタチ』にデザインしていくことが今の時代に最も必要であることを礎に新学習指導要領の趣旨に沿って「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「何が身についたか」そしてそれを実践するために何が必要かという視点の基に生徒の「今」を大切にしてきたことが「カタチ」になってまいりました。

これからも一人一人の生徒が輝けるそんな学校であることを追い求め、我々教職員もまた、決してあきらめることなく、学び続けていくことを大切に歩んで行きたいと思えます。

結びになりますが、本校をあたたく支えていただいている地域の方々、関係機関の皆様、多くの方々の御理解と御協力に感謝申し上げますとともに、地域の景色の一部としての函館高等支援学校であり続けられるよう今後とも変わらぬ御支援をお願い申し上げます。

北海道函館高等支援学校長 源 一 広

北海道函館高等支援学校 過年度研究の概要

年度	研究テーマ	取組内容	
		研究内容	研究会・研修会
令和元年度	社会に開かれた教育課程のつながりを確かめる ～1 年次副題：教育実践をベースとしたカリキュラム・マネジメントの確立～	・本校の教育課程、各全体計画、基底の年間指導計画の確認と見直し ・授業研究	公開研究会 1 研究授業 総合的な探究の時間（普通 1 学年） 作業学習（生産・食品・福祉 1 学年） 2 講演 (1)演題「知的障害教育におけるカリキュラム・マネジメント」 (2)講師 北翔大学教育文化学部教育学科教授 磯貝 隆之 氏
令和2年度	社会に開かれた教育課程とカリキュラム・マネジメントの充実～副題：育成を目指す資質・能力と単元・題材の計画と評価～	・本校の教育課程の基本となる計画に基づいた単元・題材の計画、実践 ・学習評価の在り方 ・授業研究	1 地域教職員研修促進費に係る地域連携研修 (1)本校の実践発表 「函館マラソンのボランティア活動に係る実践」 (2)講演 ア 演題「知的障害教育におけるカリキュラム・マネジメント」～教科等横断的な視点による学習の実践的展開～講演講師 イ 講師 弘前大学大学院教育学研究科教授 菊地 一文 氏 2 校内研究会 研究授業 美術(全学科 1 学年) 国語(食品 2 学年) 作業学習(福祉 2 学年)
令和3年度～5年度	「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～体験的な学習・生活に 結びついた学習の在り方について～」 [1年次副題] 主体的・対話的で深い学びの基礎・基本の共通理解 [2年次副題] 「わかる」「できる」「いきる」授業のための授業改善 「学習の手引き」・「授業デザインガイドブック」の作成 [3年次副題] 「わかる」「できる」「いきる」視点による授業改善～「学習の手引き」・「学習デザインガイドブック」の活用～	[1年次] ・「主体的・対話的で深い学び」の視点の確認 ・授業研究 [2年次] ・「主体的・対話的で深い学び」についての基本的な事項を基に、『わかる』『できる』『いきる』の視点を設定 ・「学習デザインガイドブック」と「学習の手引き」の作成 [3年次] ・「学習の手引き」と「授業デザインガイドブック」の活用	[1 年次] 1 地域教職員研修促進費に係る地域連携研修 (1)講演 ア 演題 「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～体験的な学習・生活に結びついた学習の在り方について～」 イ 講師 北海道教育大学函館校 教授 北村 博幸 氏 (2)本校の実践発表 「地域とつながる 4 学科協働によるカフェの実践」 2 校内研究会 研究授業 英語(1 年普通科) 音楽(全学科 3 年) 理科(食品 1 年) [2 年次] 1 地域教職員研修促進費に係る地域連携研修 (1)講演 ア 演題 「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」 イ 講師 横浜市立本郷特別支援学校 副校長 坂本 征之 氏 (2)本校の実践発表 「普通科の実践」 [3 年次] 公開研究会 1 研究授業 体育(全 1 年) 作業学習(食品 2 年) 総合的な探究の時間(普通 3 年) 2 講演 (1)講師 弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻 教授 菊地 一文 氏 (2)演題 「知的障害教育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善－学びをつなぐためのカリキュラム・マネジメントとキャリア・パスポート－」

令和5年度 研究紀要

「探究」

第2号

令和6年(2024年)4月発行

発行者 北海道函館高等支援学校校長

源 一 広

〒041-0802

北海道函館市石川町181番地8

TEL/FAX 0138-34-2110

<http://www.hakodatekoushi.hokkaido-c.ed.jp/>